

第21回・17年に一度

小仁田薬師お開帳のご案内

実行委員長 山本坂衛



1 期間

9月20日(木)13時30分から9月26日(水)10時30分までの間

※9月23日(日)9時30分 本法要

※9月21日(金)～25日(火)8時00分～17時00分

2 場所

牧之原市中(小仁田)の薬師堂

(広域農道 薬師トンネルより南西約200mの山腹)

3 内容

(1) 薬師瑠璃光如来像(昭和41年2月、牧之原市指定文化財)

17年に一度だけ開扉する秘仏。弘法大師が高野山で彫った三体の薬師像の一体と伝えられている。また、天和元(1681)年に日光・月光菩薩像が薬師瑠璃光如来像の脇侍として安置されている。

(2) 十二神将(昭和41年2月、牧之原市指定文化財)

天和元(1681)年に薬師瑠璃光如来像の眷属として安置されたもの。頭部に十二支をのせている。

(3) 本法要では、郷土史研究家の方の薬師瑠璃光如来像に関する講話があります。

【元禄11(1698)・寛政2(1790)年の薬師如来縁起より】

☆眼の不自由な貧しい女性が一心不乱に祈願したところ、両眼が全く平癒した。

☆四十を越えても子宝に恵まれない夫婦が必死に祈願したところ、その月に身ごもり、男子を出産した。

☆多し上記のとおり実施しますので、多数の方のご参詣をお願い致します☆多し